News Release

2015 年 4 月 17 日
株式会社アビスト
（証券コード：6087　東証 1 部）

３Ｄプリント専用事業所　本格稼働開始

～３Ｄデータ取扱いノウハウと高機能３Ｄプリンターによる先進的なものづくり拠点～

株式会社アビスト（本社：東京都中野区、代表取締役社長：進 勝博）は、2015 年 3 月に３Ｄプリント専用事業所を神奈川県海老名市に開設し、今月から本格稼働を開始しました。本事業所は、当社が長年に渡り、３Ｄ－ＣＡＤによる工業設計技術サービス事業に従事するなかで蓄積した、３Ｄデータの取扱いノウハウと、技術革新の進む３Ｄプリンターとを融合し、先進的なものづくりをおこなう戦略拠点です。

アビストは、現在 700 名を超える３Ｄ－ＣＡＤ技術者が設計業務に取り組んでいます。本事業所開設により、従来の「設計データ作成まで」という事業領域を「データ作成だけでなくものづくりまで」に拡大することができます。

本事業所では、現在、精密、耐熱性、透明度、カラー出力など、特徴の異なる４台の樹脂系３Ｄプリンターが稼働しています。各機種の機能により、製造業のお客様から個人のお客様まで幅広いニーズに対応することができます。金属３Ｄプリンターについても、導入にむけて機種を検討しています。また、多数の３Ｄ－ＣＡＤ技術者が在籍しているため、お客様のおおまかなデザインをベースにした３Ｄデータの作成や、お客様が作成した３Ｄデータを３Ｄプリントに適合するように修正することも可能です。

今後、大学生を対象にした３Ｄプリンター体験講座などを開催し、先進的なものづくりに触れる機会を提供することを通した社会貢献も予定しています。

＜３Ｄプリンター機種＞

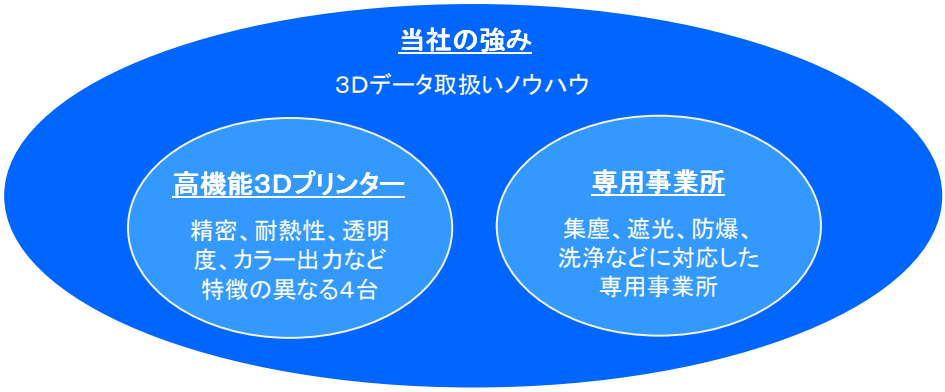
区分	機種（メーカー）	用途分野（例）
稼働中	3D プリンター アジリスタ（キーエンス）	・個人向け精密 3D 立体出力 ・法人向け精密小型試作品
	光造形機 ATOMm-8000（シーメット）	・耐熱性や透明度が求められる自動車用ランプなど
	粉末床溶融結合装置 ラファエロ 550（アスペクト）	・耐熱性や強度が求められるエンジン、エンジン回り部品など
	3D プリンター Connex3（ストラタシス）	・CT や MRI のデータより作成した臓器模型、術前カンファレンス用臓器など
導入検討中	金属焼結造形機	・ダイレクトな金型作成

＜３Ｄプリント海老名事業所の概要＞

所 在 地：神奈川県海老名市下今泉 1-19-13
敷地面積：538.37 ㎡
延床面積：366.28 ㎡

お問い合わせ先　広報室　TEL.03-5942-4649　E-mail：pr@abist.co.jp

［３Ｄプリント海老名事業所の特徴］



［３Ｄプリント海老名事業所の３Ｄプリンター］



3D プリンター アジリスタ



光造形機 ATOMm-8000



粉末床溶融結合装置 ラファエロ 550



3D プリンター Connex3

［出力サンプル］



ランプ ASSY



ランプハウジング



ランプレンズ



自動車外装部品